2025 年 4 月 17 日

株式会社三菱 UFJ 銀行

低炭素アルミニウム分野のサプライチェーン強靭化に向けた
協力関係強化に係る覚書締結について

株式会社三菱 UFJ 銀行（取締役頭取執行役員 半沢（はんざわ） 淳一（じゅんいち）、以下 三菱 UFJ 銀行）は、ALBRAS – Alumínio Brasileiro S.A.（以下 ALBRAS）、日本アマゾンアルミニウム株式会社（以下 NAAC）、株式会社国際協力銀行（以下 JBIC）および株式会社日本貿易保険（以下 NEXI）との間で、本邦における低炭素アルミニウムの長期安定調達、サプライチェーン強靭化に向けた協力推進を目的とする覚書を締結しました。

ALBRAS はブラジル連邦共和国で最大手のアルミニウム製錬事業者であり、再生可能エネルギー由来の電力を使用してアルミニウムを製錬しております。現在、日本はアルミニウム新地金を全量国外から調達しており、その一部は NAAC（ALBRAS 株式を 49%保有）を通じ輸入しております。

本件はサプライチェーン強靭化および脱炭素化の観点から、日本における低炭素アルミニウムの戦略的重要性に係る認識を共有。ALBRAS による低炭素アルミニウムの日本向け長期安定供給を目的に、同社の潜在的な資金ニーズへの支援可能性の検討を含め、関係者間での情報交換を促進するものです。尚、本覚書は 3 月 26 日に東京で開催された「日・ブラジル経済フォーラム」において、石破内閣総理大臣、ルーラ・ブラジル大統領ご臨席の下、各社代表者と株式会社三菱 UFJ フィナンシャル・グループ代表執行役社長の亀澤（かめざわ） 宏規（ひろのり）が登壇し、発表しております。

三菱 UFJ 銀行は、今後も本邦資源の安定調達確保支援、ならびにカーボンニュートラル実現に向けた取り組みに貢献してまいります。

日・ブラジル経済フォーラム・登壇式

以　上